

第七十二回古民家歴史部会歴史探訪のご案内

平成24年10月15日

古民家歴史部会 木島・原本

前回は、平成24年度企画「横浜、西区・中区・磯子区の今昔探訪」の5回目としまして、「横浜事始め、その2・関内から山下公園へ」を探訪しました。

今回は、「横浜事始め、その3洋館巡り」を探訪します。ご期待ください。

記

日 時 平成24年11月1日（木）（今回も雨天決行します）。

集合場所時間 JR根岸線「石川町駅」南改札口（元町商店街側）9時50分。

資 格 本郷ふじやま公園傷害保険適用のため登録会員に限ります。

用意する物 前回に続き町中を歩きます。交通安全にご注意下さい。

行 程 「石川町駅」→イタリア山庭園→日本テニス発祥の地→君が代由緒の地・日本初の軍楽隊→麒麟ビール開源記念碑→山手234番館→ベリックホール→エリスマン邸→山手資料館→山手十番館→元町商店街・厳島神社解散場所→「石川町駅」・「元町・中華街駅」。

○食事場所；解散後昼食自由行動。

以上

本番 参加 15名

第七十二回「本郷ふじやま公園古民家歴史部会」歴史探訪 横浜、西区・中区・磯子区の今昔探訪

10/11(木) (下見) 家発 7:52 回 7:54 バス発 8:02 港南駅 古民家歴史部会員 原本
11/1(木) (本番) 7:54 8:00 (大船) 8:04 大船駅 R 8:45 石川町駅 8:44 電車 S 8:22 (相模) 石川町駅 8:22

「Ⅶ」11月1日(木)横浜事始め、その3洋館巡り

集合; JR 根岸線「石川町駅」南改札口(元町商店街入口側) 9時50分厳守同時出発

行程; 「石川町駅」→イタリア山庭園→日本テニス発祥の地→君が代由緒の地・日本初の軍楽隊→キリンビール開源記念碑→山手234番館→ベリックホール→エリスマン邸→山手資料館→山手十番館→元町商店街・磯島神社→「石川町駅」・「元町・中華街駅」。

食場所; 「」・TEL045——。

1・イタリア山庭園(外交官の家・ブヲフ18番館)

① イタリア山庭園; 元イタリア領事館があった場所で、平成5年5月イタリアをイメージした西洋式庭園。

② 外交官の家(重文); 明治政府外交官「内田定槌家住宅」平成9年6月20日移築復元、この建物は明治期の著名なアメリカ人建築家J・M・モーディナーの設計で現存する数少ない住宅。

③ ブヲフ18番館(市認定歴史的建造物); 大正末期から昭和初期にかけての外国人住宅での暮らしを紹介する洋館。平成3年までカトリック山田教会の司祭館として使用されていたが、同教会が建て替えの際部材を寄付移築復元されたもの。

2・日本テニス発祥の地(山手公園)

④ 山手公園(慶應2年※横浜居留改造及び競馬場等約書); 明治2年(1869)12月米人ベンソン等3名が居留総代として、英国領事連名書を提出して6000坪公園地を要求したことから、妙香寺内6718坪を※約定地の代替地として貸し出す事とし、明治4年5月4日「山手第2百30番公園地券」を与えた。山手公園は居留民の出費により自己資金で造成され、明治3年6月4日オープンし、英国駐屯軍の演奏会やフラワーショー、幻灯会などの催しが行われた。

⑤ テニス発祥の地碑; 1874年(明治7)イギリスのウイングフィールドが、近代テニスに近いかたちのルールを作った。しかし、コート・ネットの高さ等自由で今日のルールとは違っていた。明治11年から山手公園において「レディース・ローン・テニスクラブ」によって、本格的な近代テニスが行われた。

⑥ カトリック山手教会聖堂(昭和8年築); 西欧中世を思い起こさせるネオゴシック風の外観が特徴的な教会。高い塔は、横浜聖公会とともに山手の代表的なランドマークとなっている。

④ 横浜山手聖公会；城砦を思わせる荘厳な石積が特徴の教会。昭和6年築。

3・君が代由緒の地・日本初の軍楽隊（妙香寺，日蓮宗）

① 君が代由緒の地；英国軍楽隊長フェントンが薩摩藩士に国家の制定を勧め、薩摩藩士大山弥助が、歌詞を選び、作曲は宮内省楽師奥好義（ヨシイ）といわれ、林広守の選宣譜として公表された。明治22年事実上の国家となった。

② 日本初の軍楽隊；明治2年妙香寺で薩摩藩の少年兵30人にイギリス人軍楽を習わせました。

翌年9月には日本で初めての日本人軍楽隊の野外演奏会を開いています。後に編成されて、海運軍楽隊としました。

④ キリンビール開源記念碑

明治5年、米人コーブランドが山手天沼の山腹に清泉の涌くのを見て、ビール製造会社設立「天沼ビヤザケ」として日本人に親しまれました。明治18年（1885）には、明治屋が麒麟ビールの銘柄で全国に販売しました。

5・山手234番館（市認定歴史的建造物）

朝香吉蔵の設計により昭和2年頃に建築された外国人向け共同住宅で、横浜市に現存する数少ない遺構の一つです。1階は山手総合案内、2階は展示や会議室に使用出来ます。

89-6番館、かつての外国人向け住宅。現在1階喫茶店（えの木てい）として使われている。

④ ベリックホール（市認定歴史的建造物）

イギリス人貿易商・ベリック氏の邸宅としてJHモーガンの設計により昭和5年建てられたスパニッシュスタイルを基調とし、戦前の洋館としては、祭壇規模を誇る建築学的にも充実した価値ある建物です。

⑦ エリスマン邸（市認定歴史的建造物）

大正15年に建てられたスイス人貿易商エリスマン邸を、平成2年（1990）復元したもので。リビングや食堂は当時のまま残されています。

① フランス瓦発祥の記念碑；明治6年、フランス人ジェラルルが初めて西洋瓦を製造しました。

② 水屋敷跡；明治3年、フランス人ジェラルルが此处から湧き出る清水を販売しました。

③ 元町プール（清泉プール・長さ50m幅20m・往時は全て湧き水）；日本初市営プール、内外人水泳競技場、12m飛び込み台5種夜間照明付き背拙施設（神宮プールの2ヶ所だけだった）古橋広之進が記録を出した所。

④ 日本塗料発祥地記念碑（1853年邦人最初ペンキ塗装完成、江戸の職人町田辰五郎業績称え開港100年記念顕彰碑）

- ⑤ 元町公園児童プールの壁泉（御影石の擁壁から水が流れ出ていた。



大正活映撮影所跡地記念碑（隣家にブタン草の花秋期） 10:10 12:02

1920年（大正9）浅野セメント創業者浅野総一郎の子息浅野良三が此の地に撮影所を設置した。2年程で閉鎖，トーマス栗原が監督，脚本を谷崎潤一郎，俳優として岡田時彦（岡田真理子の父）江川宇礼雄らが参加していた。



- ⑦ ブラフ溝記念碑（ブラフ bluff 切り立った崖の意）

地下貯水池 10:12 (下見)
ジエール水塔 12:05 (ここで終了、解散)

- ⑧ この袴石側溝は，ジェラルルの要望により1875年頃（慶応8）敷設された房州石を船底



型に組み合わせて作られた排水溝。山手で見られる積石垣と共に貴重な遺産。

- ⑨ 厳島神社（元町裏通・祭神，市杵島命伊弉諾，多紀理残命，多岐都残命）



8・山手資料館

明治42年に日本人大工によって建てられた旧園田邸を移築したもので，横浜唯一関東大震災（大正12年9月1日）を免れ，居留地建築様式を示すものとして貴重な建物です。



9・山手十番館

明治100年を記念して、昭和42年（1967）建てられた木造の洋館です。1階ケーキ。2階フランス料理。

10・元町商店街

横浜村の人々が，開港場建設のため山手の丘のふもとに強制立退きさせられて出来たのが本村。この本村が，元町として外国商館員相手の商店街として発展し始めるのは，豚屋火事で関内が焼けた際，山手外国人居留地として開放され，明治8年，イギリス山とフランス山に居留していた英仏軍帯が本国に撤退し，外国人の住宅地が移ってからのことだ。職住一致での関内外国人商館員が，英仏軍隊撤退後，職住分離され，山手に住宅や病院，学校，教会などが建てられた。彼らが居住から馬車で職場へ往来する通り道に元町があった。

- ① バックのキタムラ（Kゴロマーク）；明治15年創業（1882）和装関連雑貨取り扱っていたが、海外ブランドバック輸入、昭和47年から自社生産ブランド化。TEL045-664-1189。
- ② 近沢レース店元町本店；明治34年創業日本初のレーストリネン専門店。伝統的トーロピアンレースからオリジナルデザインのバックや小物まで多彩。TEL045-641-3222。
- ③ 山岡毛皮店；明治元年創業（1868）。TEL045-641-0355。
- ④ 家具のダニエルインテリアスタジオ；文久3年創業1863・英国人ゴールマンが横浜元町に欧州家具製造会社を設立して約140年。TEL045-661-1171。

- ⑤ フクゾウ洋品元町本店；昭和 21 年創業・糸の色から縫制迄一手に手掛ける洋品店トレードマークタツノオトシゴ、作業風景 2 階で見学可。TEL 045-651-2801。
- ⑥ タカラダ；創業 1882 年（明治 15）のテーブルウェア専門店の老舗・フォトプレート注文オリジナル・ギフト商品。TEL 045-641-0057。
- ⑦ 洋品店の信濃屋；慶応 2 年（1866）創業の元町草分けの一人。TEL 045-664-4708。
- ⑧ 靴の森ブラザー；明治 10 年（1877）創業，1877。TEL 045-641-5228。
- ⑨ スイスオルゴールサロン・ルヴィールブル（オルゴール専門店）；リュージュ社製を中心に約 100 種 200 点を展示販売。工房やショップも併設し、オーダー修理も可能。TEL 045-663-5139。
- ⑩ 喜久屋菓子店；創業 ~~18~~ 13 年老舗菓子店ラム酒入りスポンジをキョコで包んだラムボールは 80 年以來任期商品。TEL 045-641-0545。
- ⑪ ヒロキ元町店；レザーウエア他バックやサイフの小物も扱う毛皮専門店。オリジナル商品は「素材はブランドを越える」モットーに、企画からデザイン、製造迄行う。TEL 045-681-4741。
- ⑫ 靴のミハマ商会本店；大正 12 年（1923）創業の老舗足合わせた靴が売り物。TEL 045-641-1221。
- ⑬ 金明堂；昭和 25 年（1950）創業のメガネ専門店。世界中より厳選した眼鏡がそろそろ人気点。オリジナルブランド「M2」はシンプルなデザインで有名人も愛用。

TEL 045-662-6255。

- ⑭ ジュエリー；1946 年創業のジュエリーブランド。元町本店にはミュージアムやメンズジュエリー「S J X」も展開。ブライダルプラチナ、ゴールドからシルバーのフルラインがそろろう。TEL 045-641-0650。
- ⑮ ウチキパン；明治 21 年（1888）創業。TEL 045-641-1161。
- ⑯ 仏蘭西料亭霧笛楼。TEL 045-681-2926。

11・元町厳島神社（元町鎮守・祭神、多紀理姫命、木杵島姫命、木花咲耶姫命、3 柱・商売繁盛・合格祈願・縁結び・例祭、6 月 2 日・月次祭・歳旦祭・節分祭・6 月、12 月大祓・2 年に 1 度の神輿町内巡幸）

約 700 年前より横浜洲千島（カジマ）の清水弁天・洲千弁天を元禄年間（1688～1704）に合祀し、元町 1 丁目にあった増徳院境内に御神体を奉安していた。明治時代に増徳院から分離し、当社に移り、元町鎮守となった。

以上

横浜事始め、その3洋館巡り案内図

「三塔が同時に見えるスポットを、全てめぐると願いが叶う」という伝説にちなんだスティックケーキです。しっとりと重厚感ある食感と、味にこだわった本格的なケーキです。

ヨコハマ・グッズ「横浜001」で、栄誉ある「石坂浩二賞」を受賞致しました。

しあわせが叶う!?
[横浜三塔物語]



www.3yo.co.jp

